地域公共交通計画の策定と協議会の進め方について

- 今回提示する計画(素案)について、本協議会で議論した後、市議会への報告を経て市民等に広く意見を募るパブリック・コメントを実施。パブリック・コメントの結果等を踏まえ、2021(令和3)年度中に計画を策定し、計画を実行する(計画期間: 2021~2030年)。
- 協議会は、計画策定後も年1~2回程度開催し、専門部会と連携しながら、進捗管理 指標に基づく計画の評価・分析(PDCA サイクル)を行う予定とする。
 - ✓計画に基づく実施状況の把握・評価(進捗管理指標の確認等)
 - ✓事業の評価に基づく施策の継続・改善等の検討(次年度事業実施方針)
 - ✓中間時点での計画の見直し、事業・目標等の再設定
 - ✓計画目標年次における成果指標による確認・評価
- 理想的な PDCA サイクルについては、計画期間全体の長期スパン及び年間単位の短期 スパンによる進捗管理や事業の評価、各施策の実施計画の策定、次年度事業への反映 などを実施していくことが考えられる。また、市の予算要求や国の補助申請など行政 的作業のスケジュールとの連携も必要である。
 - ◆出展:令和3年度第3回仙台市交通政策推進協議会 資料1-1地域公共交通計画(素案)

		R03年度	計画期間														R09年度
		(2021)	R04年度 (2022)		R05年度 (2023)				R06年度			R07年度			R08年度 (2026)		(2027)
		,,						(2024)			(2025)			L			以降
P	計画策定	計画策定	ı												次期計画館	龍	
D	施策の実施	,		→		,	B B	階	的に事業を	を実施			\Rightarrow			\Rightarrow	
*	施策実施状況の評価 (プロセス評価)	実施	状況の評価 、	1		反映	1		反映	1		反映	1		反映	*	
С	目標の達成状況の評価 (効果の評価)	毎年 数値	確認可能な のチェック	1		,			,			,	1)	,	1	
	課題共有		実施の 課題共有	→		,			,			Ţ	4		,	 	
A	改善と反映		次年度事業 改善と反明	の *			ļ			1			Į	•		ļ	

図 6-2 計画期間の進捗管理 (PDCA サイクル)

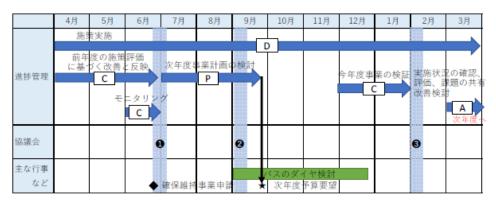


図 6-3 年間単位の進捗管理